

付録 G	中心的活動 - ツールキット・チェックリスト				
<p>このチェックリストは、「IFLA/UNESCO 多文化図書館宣言」に挙げられた中心的活動それぞれに対して、実行キットに含まれる情報・戦略・ツールを適用し評価することを図書館に勧めるものです。実行キットを体系的に使用して、多文化サービスがどの程度業務の中心に置かれているのか、また、さらなる計画・行動・理解するための機会が継続しているのか、図書館は総合的に判断することができます。</p> <p>付録 B - コミュニティ分析とニーズ評価 付録 C - 宣言を理解する：ワークショップ・ハンドブック 付録 D - ワークショップ・プレゼンテーション 付録 E - ミッション・ステートメントの作成 付録 F - 政策決定書式</p>					
中心的活動	B	C	D	E	F
デジタル資源およびマルチメディア資源を含む、多文化・多言語のコレクションとサービスを提供する。					
口承文化遺産、先住民文化遺産、無形文化遺産に特に配慮して、文化的な表現と文化遺産を保存するための資源を配分する。					
利用者教育、情報リテラシー、ニューカマーのための情報資源、文化遺産、クロスカルチュラルな対話を支援するプログラムなどを、図書館に不可欠のサービスとして組み込む。					
情報の組織化とアクセス・システムを通して、利用者が適切な言語で図書館資源を利用できるように準備する。					
多様な集団を図書館に引き付けるために、マーケティングと適切な媒体に適切な言語で書かれたアウトリーチ資料を開発する。					